

CN45 周年記念式典を終えて

和賀ライオンズクラブ
会長 L . 菊池 洋市

クラブ結成認証状伝達式と同じ 10 月 16 日に、CN45 周年記念式典を夏油高原の紅葉が真っ盛りの中で、北上高橋敏彦市長はじめ、来賓並びに高橋晴彦地区ガバナーとキャビネット役員の皆様、またスポンサークラブの北上ライオンズクラブとゾーン内ブラザークラブ大勢の方々にご参加いただき開催出来ましたことを、会員一同感謝申し上げたいと思います。

開催にあたり、3 月 11 日に発生した東日本大震災で被災した方々を思い苦慮致しましたが、ライオンズクラブのモットーである「We Serve (われわれは奉仕する)」の精神でさらなる支援を誓い式典を挙げる事と致しました。

式典には、当クラブの高橋晴彦 L を地区ガバナーとして迎えられ、記念すべき事となりましたが、今日までの被災地支援活動について報告があり、キャビネット役員の方々は今までにない事業活動を行っていることを改めて認識致しました。当スポンサークラブとしても支えて行きたいと思います。

今回の記念事業は、震災に伴う北上市への支援活動費とウィンクン・タム国際会長の樹木と自然環境保護についての思いと同じ、きたかみ巨木の会への植樹活動に支援金を贈呈させて頂きました。今後とも、地域のためにクラブ支援活動を行う決意であります。

またこの程、この震災に伴い大阪南ライオンズクラブから、岩手の地で支援アクティビティを行いたいとの申し出があり、335-B 地区 津田祐司ガバナーと私共 高橋晴彦地区ガバナーのお計らいにより、姉妹提携を進めている大阪南 LC 会長 川畑邦彦ライオン、令夫人 由美乃ライオンレディが大阪より車で駆けつけて下さり、クラブ会員一同この上ない喜びと感激の思いを致しました。

祝宴に先立ち、オープニング歓迎アトラクションとして、山並みの秋の紅葉を背に岩手県立北上翔南高等学校器楽部の皆様による演奏は、聴衆された方々に感動され、私共会員も演奏に酔いしれておりました。

祝宴は、地区常任名誉顧問 中村好雄 L より心温まる祝辞と大阪南 LC 川畑邦彦会長より感謝のご挨拶を頂き、高橋晴彦地区ガバナーのウィサーブでなごやかな雰囲気が始まりました。ブラザークラブ会員相互の親睦を楽しく行う事が出来、この式典・祝宴を準備した会員に労をねぎらいたいと思います。

結びに、今回の CN45 周年記念式典を新たな通過点とし、尚 一層ライオンズムの高揚に努め、絶えず地域社会へ奉仕活動するクラブと致しますので、今後とも皆様のご指導とご支援をお願いを申し上げます。